



多様性と自律性を大切にした 地方創生、街づくり、社会づくり

日時 2025年 **10月22日(水)** 10:00-17:00(予定)

会場 **日経ホール**

主催 **日本経済新聞社**

後援 **内閣府**

協賛

株式会社 **染めQテクノロジー**

株式会社 **サンリオエンターテインメント**

ストライク
世界を変える仲間をつくる。

大正大学 **Goto 100**

Dive

PROGRAM ※講演者・講演内容・タイムスケジュールは事前の予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

10:00-11:30

パネルディスカッション

ローカル・スポーツビジネスの可能性 ～M&Aが拓く、地方創生の新潮流～

●パネリスト



青野 慶久氏 サイボウズ 代表取締役社長／エヒメスポーツエンターテインメント 取締役会長

1971年生まれ。愛媛県今治市出身。
大阪大学工学部情報システム工学科卒業後、松下電工(現・パナソニック)を経て、1997年8月愛媛県松山市でサイボウズを設立。2005年4月代表取締役社長に就任。社内のワークスタイル変革を推進し、28%あった離職率を大幅に低減するとともに、3児の父として3度の育児休暇を取得。また2011年から事業のクラウド化を進め、2024

年時点のクラウド事業の売上が全体の90%を超えるまで成長。
2025年6月には、プロバスケットボールチーム「愛媛オレンジバイキングス」を運営する株式会社エヒメスポーツエンターテインメントを子会社化、同社取締役会長に就任。サイボウズ創業地にて、「愛媛オレンジバイキングス」の運営支援を通じて地域活性化の貢献に挑む。



荒井 邦彦氏 ストライク 代表取締役社長

1970年、千葉県生まれ。一橋大学商学部卒業後、太田昭和監査法人(現・EY新日本有限責任監査法人)入社。
財務デューデリジェンス、株式公開の支援などの業務を経験し、1997年、株式会社ストライクを設立。

2016年6月に株式を東証マザーズに上場し、翌年6月に東証一部(現東証プライム市場)へ市場変更。
一般社団法人M&A支援機関協会理事。



島田 慎二氏 B.LEAGUE チェアマン／日本バスケットボール協会 会長

日本大学法学部卒業後、旅行会社に入社。1996年に法人向け旅行会社のウエストシップ取締役に就任、2001年には海外出張専門の旅行会社であるハルインターナショナルを設立し代表取締役社長に就任。2010年に全株式を東証一部上場企業に売却し、経営から退いた。2012年にプロバスケットボールクラブ・千葉ジェッツの社長に就任。ジェッツをリーグ屈指の人気クラブに育て上げた。2015年に公益社

団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ(Bリーグ)理事、2017年にはBリーグ副理事長(バイスチェアマン)に就任。2018年、日本トップリーグ連携機構 理事就任(現任)。2020年7月、千葉ジェッツから離れて、Bリーグのチェアマンに就任。2025年9月末、公益財団法人日本バスケットボール協会 会長に就任。

●コーディネーター



竹内 由恵氏 タレント

1986年生まれ。2008年テレビ朝日に入社。
アナウンサーとして報道・スポーツ・音楽・バラエティ番組などで活躍。2019年 結婚を機に退職し静岡県へ移住。現在はフリーとして活動中。2児のママ。

11:30-12:00

基調講演

地方創生2.0基本構想について



大野 達氏 内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部事務局 次長

1992年運輸省入省、国土交通省観光庁企画室長、国際観光課長、港湾経済課長、鉄道事業課長、航空ネットワーク企画課長、鉄道局総務課長、観光庁総務課長、観光地域振興部長、航空ネットワーク部長、総合政策局次長などを経て、2025年7月より現職。

13:00-14:20

パネルディスカッション

データ・生成AI時代における、これからの地方創生2.0

～共感でつながるデジタル産業基盤の社会実装と利活用～

●パネリスト



村上 敬亮氏 元デジタル庁 統括官／慶應義塾大学 特任教授

1967年、東京都出身。1990年、通商産業省入省。IT政策に長らく携わった後、クールジャパン戦略の立ち上げ、COP15、16等の温暖化国際交渉、再エネの固定価格買取制度創設等に從事。2014年よ

り内閣官房・内閣府で、地方創生業務や国家戦略特区業務に従事し、2020年7月より中小企業庁経営支援部長。2021年9月にデジタル庁発足時から統括官。2025年7月に辞職。



和泉 憲明氏 AIST Solutions Vice CTO

1996年12月 静岡大学情報学部 助手、2002年4月 産業技術総合研究所（産総研）・研究員、上級主任研究員などを経て2017年8月 経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 企画官、2020年7月 商務情報政策局 情報経済課 アーキテクチャ戦略企画室長、2024年7月より現

職。
博士（工学）（慶應義塾大学）。現在、デジタル庁・シニアエキスパートを兼務。



内田 貴啓氏 HMK Nexus 代表取締役社長

1962年生まれ、2002年1月（株）ハマキョウレックス入社、執行役員開発部長、社長付海外営業部長、上海濱神有限公司董事長歴任、濱協物流通香港有限公司董事長（現任）、2021年12月1日ラストワンマ

イル物流事業会社HMK Nexus株式会社設立、代表取締役（現任）。HMKグループのラストワンマイル事業の構築と、新たな宅配ネットワークの創出に活動中。



高野 雅晴氏 ビットメディア 代表取締役社長

1988年、日経マグローヒル社（現・日経BP社）入社。『日経エレクトロニクス』編集記者を経て、1995年にデジタル・メディア研究開発会社「デジタル・ビジョン・ラボラトリーズ」設立に参画し、R&Dマーケティングを担当。
2000年より株式会社ビットメディア代表取締役社長。ストリーミング配信システム「ShareCast」や、エコポイントプラットフォーム

「EcoCa」を展開。現在は、ワット・ビット連携の中核を担うワークロードシフト技術を活用し「SmartPowerプラットフォーム」の事業化を推進中。
著書に『経営に活かす生成AIエネルギー論』（日本経済新聞出版）、『新しいお金』（アスキー新書）など。



瀧 俊雄氏 マネーフォワード 執行役員グループCoPA 兼 マネーフォワード総合研究所長

2004年に慶應義塾大学経済学部を卒業後、野村證券株式会社に入社。株式会社野村資本市場研究所にて、家計行動、年金制度、金融機関ビジネスモデル等の研究業務に従事。スタンフォード大学MBA、野村ホールディングス株式会社の企画部門を経て、2012年より株式会社マネーフォワードの設立に参画。

内閣官房 デジタル行財政改革戦略チーム構成員、内閣府 規制改革推進会議専門委員（スタートアップ・イノベーション促進WG）、一般社団法人電子決済等代行業者協会 代表理事、一般社団法人Fintech協会 アドバイザー、一般社団法人日本金融サービス仲介業協会 理事等メンバー。

●コーディネーター



酒井 真弓氏 ノンフィクションライター

IT系ニュースサイトのアイティメディア（株）で情報システム部、イベント企画を経て、2018年フリーに転向。広報、イベント企画、コミュニティ運営、イベントや動画等のMCとして活動しながら、民間企業から行政まで取材・記事執筆に奔走している。

日本初Google Cloud公式エンタープライズユーザー会「Jagu'e'r（ジャガー）」のアンバサダー。著書に『ルポ 日本のDX最前線』（集英社インターナショナル）など。

14:20-14:50

企業セッション

“魅力溢れる最先端”の復興



越智 浩樹氏 WOTA 執行役員 渉外管掌

慶應義塾大学経済学部卒。電通にて日本初のメディア企画を複数実現後、飲料ブランドのチーム統括を経験。その後、スタートアップ支援組織を立ち上げ、IPO支援や大企業との業務提携を推進。

WOTA参画後、事業開拓を担い、複数の自治体での導入や災害支援体制を構築。現在は政府・自治体・関係企業との中長期戦略と実行を担う政策調査、国内及びグローバルの渉外を統括。



金田 直之氏 石川県珠洲市 副市長

1980年 金沢大学工学部建設工学科卒
1982年 珠洲市役所入庁
2009年 企画財政課長
兼務 自然共生室長、まちづくり相談室長
奥能登国際芸術祭推進室長
能登SDGs ラボ事務局長

2022年 退職（3月）
珠洲市副市長（6月）
（行政以外の役職等）
2008年 NPO法人 能登半島おらっちゃんの里山里海 副理事長
2022年 一般社団法人 サポートスズ 専務理事
一般社団法人すずバス 代表理事

地方有力企業と自治体の連携で加速するイノベーション

●パネリスト



柳川 範之氏 東京大学 大学院経済学研究科 教授

1988年慶應義塾大学経済学部通信教育課程卒業、1993年東京大学大学院経済学研究科博士課程修了。経済学博士(東京大学)。慶応大学専任講師、東京大学助教授、同准教授を経て、2011年より現職。

新しい資本主義実現会議有識者議員、内閣府経済財政諮問会議民間議員、東京大学不動産イノベーション研究センター長、東京大学金融教育研究センター・フィンテック研究フォーラム代表等。



脇 雅昭氏 参議院議員／よんなな会 発起人

1982年生まれ、宮崎県出身。2008年に総務省に入省。入省後に熊本県庁に出向、10年に本庁に戻り、人事採用、公営企業会計制度の改正を行う。13年から神奈川県庁に出向し、官民連携・企業版ふるさと納税等の取組みを進める。プライベートでも、全国の公務員1200自治体・約6000人が参加しナレッジや想いを共有する「よんなな会」

「オンライン市役所」を主宰。日本の地域をテーマにした雑誌TURNSで「これからの官民連携」の連載を持ち、地方創生・官民連携の優良事例を発信。22年から宮崎大学客員教授就任。25年 神奈川県選挙区から参議院議員初当選。



中田 英雄氏 名古屋市長

名古屋市出身。1985年名古屋市役所へ入庁し、主に総務や財政部門にて従事。2016年に市民経済局長へ就任し、4年間の在任中にスタートアップ支援やイノベーション施策の基盤作りに尽力。2020年4月に総務局長、2021年6月から現職へ就任し、総務・防災・経済・まち

づくりなどを所管する。現在は、2026年に名古屋・愛知で開催されるアジア・アジアパラ競技大会の開催に向けて取り組むほか、公民連携の推進やスタートアップエコシステムの構築に注力している。



山本 善政氏 ハードオフコーポレーション 代表取締役会長

1948年4月新潟県生まれ。1970年3月拓殖大学を卒業。1972年8月オーディオ販売業(株)サウンド北越(現・(株)ハードオフコーポレーション)を新潟県新潟市に創業。順調に業績を伸ばすも、1992年初めに業界縮小のあおりを受け売り上げが急落。当時下取り品をガレージセールという形で販売したことがヒントとなり、1993年2月「ハードオフ」へ業態転換を開始。社会の環境問題意識の高まりを背景

に、業績は急速に回復、安定成長を続け、2000年11月ジャスダック市場に株式上場を果たす。その後2004年2月に東京証券取引所第二部、2005年3月に第一部、2022年4月にプライムに市場を変更。現在、日本全国・海外にグループチェーンを約1060店舗展開している。新潟県経済同友会 特別幹事、日本フランチャイズチェーン協会 元会長、日本リユース業協会 元会長。



藤田 豪氏 MTG Ventures 代表取締役／地域と人と未来 代表パートナー

秋田県生まれ。明治大学卒。1997年VC大手のJAFECO入社、主に中部地区において活動。地域初のスタートアップのIPO実績多数。2018年、MTGに入社し、CVC設立。「VITAL LIFE」を実現するスタ

ートアップへの投資を実行。2022年、地域課題解決に挑むシード特化ファンド「Central Japan Seed Fund」設立。起業家と共に地域から日本の未来を創る活動に従事。



富原 早夏氏 経済産業省 イノベーション・環境局 イノベーション創出新事業推進課 スタートアップ推進室長

2006年に経済産業省に入省し、外国人材政策、産業再生、自然エネルギー、アジアとの経済協力・経済連携交渉、ヘルスケア・医療機器などの政策を担当。

23年7月よりスタートアップ政策を担当し、24年7月より現職。東京大学大学院薬学系研究科(MPharm)、米国ノースウェスタン大学ケロッグ経営大学院修了(MBA)。

●コーディネーター



山中 哲男氏 トイトマ 代表取締役社長

事業開発、事業戦略立案を専門としている。新規事業開発支援、既存事業の戦略立案をハンズオンで支援するトイトマを創業し、代表取締役に就任。同時期、米国ハワイ州にて日本企業に対し、海外進出支援、店舗M&A仲介にも従事し、丸亀製麺の海外1号店などを支援。地域開発の新たなファイナンススキームを構築し展開するため、NECキャピタルソリューションと共にクラフィットを創業し代表取

締役に就任。ヒューマンライフコード、ダイブ、バルニバービ、フィット、ミナデインの社外取締役も務める。その他、経済産業省特許庁 I-OPEN有識者委員、内閣官房・経済産業省・日本国際博覧会協会と連携し、万博での取り組みをレガシーとして残すために発足された事業化支援プロジェクトチームを主導。

来場者アンケート

本日のフォーラムに対するご意見・ご要望など、アンケートにご協力ください。

https://esf.nikkei.co.jp/chiho251022_en/



日経チャンネルにてアーカイブ配信!

本シンポジウムのアーカイブは日経チャンネルでご覧いただけます。

<https://channel.nikkei.co.jp/chiho202510/>

日経チャンネル 検索

